

ぼくせい

令和3年度 富士市立吉永第一小学校
—学校教育目標— 6月号
「あかるく やさしく たくましく」

吉永地区を歩いてみると

校長 市川 典秀

子供たちの登校時間に合わせて、朝、校区を歩いています。2か月間でほぼすべての地区を歩きました。北は、富士市立高校の野球場を抜け、信号を渡り赤淵川まで。西は吉原第三中学校南の学区の境まで。南は、沼津線を越えて。東は赤淵川までです。

きれいな湧水が湧き、高台からは、富士市が一望できる素晴らしい地域であることが分かりました。玉泉寺の北側にある忠霊廟で「ロダンの考える人」を発見したときには、驚きを隠せませんでした。

本校には、初代校長の「生駒藤之先生」や、道しるべの「仁藤春耕さん」のように、みんなで大切にしていきたい方々がいらっしゃいますので、また、折を見て子供たちにも紹介していきたいと思います。

さて、ある日校区を歩いていると、高学年の女子二人と一緒にになりました。気持ちの良い挨拶を交わし、少し歩いたあと、子供たちは、道端にあるお地蔵さまに手を合わせていました。地域に伝わる昔ながらのものを大切にする、なんてすてきな光景に出会ったのかと、その日一日心が温かくなりました。また、交差点で停車して待っていてくれた車の運転手さんに対して、横断した後に頭を下げていく子供にも会いました。吉永第一小学校の子供たちの素直な心に触れることができました。

また、余談ですが、隣接する富士市立高校の生徒の挨拶がすばらしく、自転車に乗っている生徒も、気持ちの良い挨拶をしてくれます。本校の子供たちにも広げていきたい姿勢です。

校内では、GIGAスクール構想で、3年生以上に配備されたタブレットパソコンを授業で使用する場面を多く見るようになりました。

タブレットパソコンを使い、社会科の調べ学習を行ったり、子供たちのノートを写真に撮って教師が集約したり、自分の考えをパソコン上に色分けして示してみたりと、できることから始めています。子供たちの方が、使用に関しては壁がないように感じています。内蔵されているドリルのようなソフトでは、正解・不正解の判定も行ってくれ、楽しそうに学習する姿も見られています。まずは、校内で使用し、ゆくゆくは、御家庭へも持って帰ることを想定しています。そのための同意書の提出をお願いしています。今後、持ち帰り等で御家庭の御協力をいただくこともありますので、よろしくお願いいたします。



令和3年度 重点目標

とどけるあいさつ やさしいことば

プール使用について

本年度は、以下のことに注意しながら、プールを行っていきます。

- ・学校環境衛生基準に基づき、プール内の水の遊離残留塩素濃度を、適切な濃度に保ちます。
- ・ドアノブやシャワーなど、児童が手を触れる箇所は、適宜消毒します。
- ・毎日の健康観察や検温により、児童の健康状態を把握し、体調がすぐれない児童は、プールを使った授業への参加を見合わせます。
- ・プール内や、プールサイドでは、児童の間隔を保つようにします。
- ・児童が、不必要な会話や発声を行わないように指導します。
- ・タオルやゴーグルなど体に触れる私物の貸し借りは行いません。